

来週の「売り物」記事はこれ



2015年2月13日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

101年の辞書作り

英国版「舟を編む」人たちの物語

15日（日）



英国では長いあいだ、政府、教会の文書や、学术论文も中世ラテン語で書かれてきました。けれども、日常会話とはまったく別の「文語言語」は、次第にすたれてきました。20世紀に入って、その状況を危惧したのが言語学者たちです。建国の理念を支える「マグナ・カルタ」（大憲章）も中世ラテン語で書かれており、



正確な辞書がない限り、英国の伝統が後世に正しく伝わらないのでは——という危機感です。1913年に「中世ラテン語辞書」づくりの計画がスタート。途中、二つ大戦を挟みながらも営々と編纂作業が行われ、昨年ようやくプロジェクトが完了しました。101年がかりの辞書編纂事業にかけた、世代を超えた学者たちのドラマを描きます。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

アジアカップ8強どまり、アギーレ監督解任……

窮地のサッカー日本代表を立て直すには

夕刊2面特集ワイド 17日（火）



昨年のサッカー・ワールドカップ（W杯）ブラジル大会で惨敗し、立て直しが急務のサッカー日本代表が今、再び激震に見舞われています。先月のアジアカップでは1996年大会以来5大会ぶりに8強に終わり、98年のW杯初出場以降では初めて4強入りを逃してしまいました。さらには、ハビエル・アギーレ監督解任という緊急事態——。長年の課題である決定力不足の解消をはじめ、日本代表をどう立て直せばいいのでしょうか。往年の名ストライカーの釜本邦茂さん＝写真＝ら専門家に聞きました。

王将戦第4局、さいたま市で開催

社会面 16～18日



渡辺明王将＝写真左＝に郷田真隆九段＝同右＝が挑戦する第64期王将戦七番勝負第4局（毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社主催、囲碁将棋チャンネル協賛）が16、17両日、さいたま市の浦和ロイヤルパインズホテルで行われます。15日は同市で前夜祭が開かれます。渡辺王将の2勝1敗で迎える第4局は、渡辺がリードを広げて3連覇へ王手をかけるか、郷田がタイに追いついて七番勝負を振り出しに戻すか、重要な勝負の分かれ目になります。



企画「ありのままで 第87回センバツ話題校」

15日（日）から7回

いよいよ1カ月後に迫った第87回選抜高校野球大会（毎日新聞社、日本高校野球連盟主催）の開幕。全国の頂点を目指す32校から、注目の話題校8校を7回にわたって紹介します。昨年の秋季東北大会、明治神宮大会で優勝した仙台育英（宮城）、創部から半世紀余で初めての甲子園切符を手に入れた大曲工（秋田）、9年ぶり3度目のセンバツで初勝利を目指す東海大菅生（東京）、最多となる39回目の出場で連覇を目指す龍谷大平安（京都）……。大会直前の各校の取り組みを報告します。



矯正と医療のはざままで 医療少年院の今

17日（火）から



病気や障害を抱える非行少年を受け入れる「医療少年院」。日本中から注目された重大な事件の加害少年が入所することもある施設ですが、社会復帰に向けてどのような医療や教育が行われているのか、あまり知られていません。少年たちが抱える問題が多様化する一方で、医師不足という課題も抱えています。全国5カ所の医療少年院を記者が訪ね歩いて取材した内容を、特集と3回の連載で紹介します。

別所哲也のスマートトーク

おんなのしんぶん



16日（月）

隔月で連載している「スマートトーク」。今回のゲストは、NHKの連続テレビ小説「マッサン」のヒロイン、亀山エリー役を演じるシャーロット・ケイト・フォックスさんです。ヒロインになるまでの苦労や、撮影のこぼれ話など忌憚なくお話いただきました。テレビとは違う雰囲気の写真も必見です！



美・顔のマッサージで若返り

くらしナビ面 14日（土）



寒い日が続く、体が冷えて血行が悪くなると、肩だけでなく、顔も「こる」のだそう。マッサージでこりをほぐすことで、化粧水などが浸透しやすくなり、たるみやシワも予防できるといいます。肌の若返りにつながるマッサージ法をポーラアンチエイジング美容研究室で教えてもらいました。

はたらく・地方人気

くらしナビ面 16日（月）

都市部に暮らす現役世代が、地方に移住して就労する動きが広がっています。収入よりも「やりがい」を重視する人が増えていることや、国の「地方創生」もこうした動きの追い風になっているようです。都市住民の呼び込みを積極的に進め、優れた技術を地域おこしや町の活性化つなげようとする自治体も増えてきています。

